

事業所名

放課後等デイサービス あいりす

## 支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7 年

3月

1日

法人（事業所）理念		得意なことはより楽しく、苦手なことにもチャレンジできるように一人一人の思いに寄り添い、児童の自己決定、基本的人権の尊重を大切にしていきながら支援を提供していきます。すべての児童が落ち着いて、安心して過ごせるような環境の設定を行い、前向きな声掛けを行い成功体験の中から自立した生活が送れるように支援を行っていきます。					
支援方針		保護者様のニーズに合わせた個別の支援計画を立案し、計画書をもとに年齢や特性に配慮した個別の支援を提供していきます。 来所していただく児童が「楽しい！」「ここなら落ち着いて過ごせる」と思っていただけるような環境の設定や活動の提供を行い、楽しみをもって来所する中でコミュニケーション能力や社会性の向上を目指していくよう配慮しています。					
営業時間		火、木曜日	10時	0分から	14時	30分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	日々の検温等で健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムを整えられるように助言やスケジュール表の作成、自宅や保育園、幼稚園等以外でも落ち着いて過ごすことが出来るような環境の設定を行い、あいりすでの小集団での活動の中で楽しみをもって基本的生活動作の習得を目指していきます。小学校入学を視野に入れた支援の提供をしております。					
	運動・感覚	トランポリンやバランスボールを活用し体幹を鍛えることで集中力の向上にもつなげていけるように支援を行っています。 他児童や支援員など小集団での運動に楽しみをもって参加しながら、年齢に応じた体力の向上を目指していきます。 知育玩具等での活動や工作活動の中で指先の細かい動きが出来るように支援員がそばにつきながら促しを行っています。					
	認知・行動	一人一人の児童の認知、行動の特性を支援員が共通理解した上で支援にあたります。 落ち着いて過ごすことが出来るよう環境の設定を行い、気持ちが高ぶってしまった際には場所を変え支援員と一緒に振り返りを行いながら状況に応じた適切な行動が出来るように支援していきます。ボードゲームなどの遊びの中でマッチングや数字文字認知、動作模倣などをできるよう支援員そばにつきながら促しを行っていきます。					
	言語 コミュニケーション	絵カードや文字カードを活用し、楽しみをもって言語能力の向上ができるよう支援を行っています。 小集団での活動も促し、学校や家庭とは異なる様々な年齢の人と関わる中で状況に応じた適切なコミュニケーションが取れるよう支援員が間に入りながら声掛けを行っています。 相手の気持ちに寄り添ったコミュニケーションが取れるように、一つ一つ振り返りを行いながらコミュニケーション能力の向上に努めています。					
	人間関係 社会性	まずは支援員との信頼関係の構築から始め、徐々に小集団での活動への促しを行っていきます。児童一人一人の興味のある活動から小集団での活動に入る中で、支援員が間に入りながら適切なかかわり方、声のかけ方などを助言していきます。小集団での活動を通じルールやマナーなどの社会性の向上を目指していくように声掛けや振り返りを行っていきます。					
家族支援		送迎時やLINE等で家庭での困りごとや、進路相談など気軽に相談していただける環境の設定を行っております。必要に応じて関係機関での連携を図り、本児が安心して過ごすことができるよう支援を行っております。		移行支援	あいりすに来所していただき、自宅以外で過ごす時間を少しづつ伸ばしていくことで小学校入学などにもスムーズにつなげていけるよう配慮しています。		
地域支援・地域連携		検討中		職員の質の向上	毎月研修会を実施しており日々療育についての知識の向上に努めています。毎日の朝礼や帰りの会で児童の様子等の確認を行い、全職員が共通認識のもと日々の支援を入れるような環境を設定しています。		
主な行事等		検討中					